

キャラクター名
有明 夜白 (ありあけ やしろ)

プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー		ワークス	大学生	カヴァー	大学生
	サラマンダー			年齢	19	性別
オプション	覚醒	憤怒	衝動	憎悪	初期侵食率	100 %
出自	政治権力		経験	大事故	邂逅	家族 (日暮灯南)

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	33
肉体	4	0	0			4	行動値	7
感覚	0	0	1			1	(非装備時)	7
精神	2	1	2			5	戦闘移動	12
社会	2	0	0			2	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達		
運転:自動車	2		芸術:			知識:音楽	2		情報:学問	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
冥河を渡す凶鳥 (ノーザンクロス)	RC	12r	0	54		最低14/コンセ+結合+プラズマ+クロス/単体/攻撃力54/装甲無視/攻撃の判定ダイス-2
130-	RC	13r	0	54		ダイス+4/エフェクト+1
160-	RC	14r	0	63		ダイス+4/エフェクト+2
190-	RC	16r	0	63		ダイス+5/エフェクト+2

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	ダイス	消費
日暮灯南 (ひぐらしひな)	P 庇護	N 偏愛		
母親 (昇華)	P 尊敬	N 劣等感		
父親 (昇華)	P 連帯感	N 憤懣		
大学の講師 (昇華)	P 感服	N 不信感		
友人 (昇華)	P 友情	N 憐憫		
事故を起こした何か (昇華)	P 好奇心	N 恐怖		
事故から助けてくれた人 (タイタス)	P 憧憬	N 嫉妬		

最大財産P: 4 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト:サラマンダー	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果:	C値-Lv(下限7)							
結合粉碎	5	4	メジャー	-	-	シンドローム	ピュア	
効果:	ダイス+Lv/装甲値無視							
災厄の炎	7	4	メジャー	至近	範囲(選択)	RC	-	
効果:	攻撃力+[Lv*3]の射撃攻撃/対象と射程の変更不可							
クロスバースト	5	4	メジャー	-	-	シンドローム	80↑	
効果:	攻撃力+[Lv*4]/攻撃の判定ダイス-2							
プラズマカノン	5	4	メジャー	視界	単体	RC	100↑	
効果:	攻撃力+[Lv*5]							
極大消滅波	4	4D10	イニシアチブ	視界	範囲(選択)	-	120↑	
効果:	他エフェクトと組み合わせ不可/[Lv+2]D点のダメージ/命中判定なし、リアクション不可/1シナリオ1回							
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

【有明 夜白 (ありあけ やしろ)】
19歳。声楽家を目指す大学一年生。
母親が政治家で権力を持っているため、周囲からは良くも悪くも特別扱いをされてきた。
そのため、気を許せる友人や知人、大人はほとんどいないに等しい。人間不信。

9年ほど前、得体の知れない何かに襲われて大怪我を負ったところを、見知らぬ人物に助けられた。
同時に見知らぬ親子も襲われており、まだ幼い子供だけが生き残ってしまった。それが日暮灯南 (ひぐらしひな) だ。
親を亡くした彼女は、そのまま夜白の家に引き取られた。
今では灯南のことを実の妹のように思い、とても大切にしている。
大学に進学することになって家を離れる際、親に無理を言って灯南のことも連れてきて、一緒に暮らし始めた。

【日暮 灯南 (ひぐらし ひな)】
13歳。綺麗な歌声を持つ赤い瞳の少女。
幼い頃、得体の知れないものに襲われて両親を失った。
有明家に引き取られて以来、夜白とは本当の兄妹のように育ってきた。

口調は丁寧そうな敬語。夜白のことは「シロちゃん」と呼ぶ。
どちらが年上なのか分からない程度には大人びていて、夜白をからかっている。
実際のところ、夜白にあれこれ構われるのが好きだったりする。
夜白と一緒に歌うことも好き。

【住んでいる町、周辺の人々】